

令和 3 年 7 月 1 9 日  
瀬 戸 内 市  
公益財団法人岡山県環境保全事業団

## 持続可能な地域社会の実現のための 「瀬戸内市と公益財団法人岡山県環境保全事業団との SDGs 推進に関する連携協定」を締結

このたび、瀬戸内市（岡山県瀬戸内市、市長：武久顕也）と公益財団法人岡山県環境保全事業団（岡山県岡山市、理事長：坂井俊英）は、瀬戸内市における持続可能な地域社会の形成に向けた教育や人材育成に関して連携・協力し、SDGs の理念である持続可能な地域社会の実現に寄与することを目的とした協定「瀬戸内市と公益財団法人岡山県環境保全事業団とのSDGs 推進に関する連携協定」を締結いたしました。

### 記

#### 1 協定の名称

瀬戸内市と公益財団法人岡山県環境保全事業団とのSDGs 推進に関する連携協定

#### 2 協定締結日

令和3年7月19日（月）

#### 3 協定締結の目的

瀬戸内市と公益財団法人岡山県環境保全事業団は、それぞれの持つ資源や機能などを活用して協力することにより、SDGs の理念である持続可能な地域社会の実現に寄与いたします。

#### 4 連携・協力事項

- （1）教育や人材育成に関すること
- （2）地方創生SDGs の推進に関すること
- （3）SDGs の普及・啓発に関すること
- （4）その他、持続可能な地域社会の実現に関すること

【取り組み例】

連携・協働分野	取組内容（予定）
<p>(1) 教育や人材育成に関すること</p>	<p>◆ 出前授業プログラムの作成と講師養成、授業実施の取組 小学生高学年から学習出来る、瀬戸内市の課題や特性に応じたオリジナルの「SDGs カードゲーム」を用いた出前授業プログラムを作成するとともに、高校生等に対して講師養成を行い、瀬戸内市内の小中学校で出前講座を実施する</p>
<p>(2) 地方創生SDGsの推進に関すること</p>	<p>◆ 地方創生に資する継続的な仕組み構築の取組 SDGs カードゲームを用いて瀬戸内市内の小・中・高校生が地域を学ぶことで、継続的な地方創生につながる仕組みを構築する</p>
<p>(3) SDGsの普及・啓発に関すること</p>	<p>◆ SDGsの普及・啓発の取組 (1)、(2)の取組を広くPRすることで、瀬戸内市全体のSDGs普及・促進につなげる</p>